ベストクラス選定理由書

作成者：中島未来・山中一英・大西佑季・芥川諒・中村可奈子・中島武史・福永裕未・金田遥菜・猪狩晶羅

科目名称　　理科教材開発実習 B（昼間クラス） （担当教員名：笠原恵・竹村静夫・山本将也・竹村厚司）	
課　　程　：　大学院（専門職）	開講時期　：　前期
授業形態　：　実習	授業規模　：　３０人以下
インタビュー対象教員名　　笠原恵・竹村静夫 （実施日時：9月11日；　実施場所：Zoom上）	
インタビュー対象受講者名　　鹿島一輝・山野井雄理・岩本正人 （実施日時：9 月 22 日・9 月 25 日；　実施場所：Zoom 上）	

選定理由

本授業では小・中学校・高等学校理科の地学分野および生物分野の内容に関する地球科学・生物科学の専門的な実験・演習を行い、実験・観察の技能を高めるとともに、科学的な知識を深めることを目標としている。

多く寄せられた高評価と今回のインタビューからこの狙いを達成すべく効果的な取組が実践され、受講者もそこに積極的に関与した様子がうかがえた。

1. ワンランク上の学び

今まで身につけてきた教科書レベルの知識に加え、実際に観察などの実習があったことで知識が深まり、学生にレベルの一つ高いものを学ばせてもらったという印象を与えている。

2. 他の授業との関連性

この授業以外にも知識について学ぶことができる授業は存在しており、そこで学んだ知識を「理科教材開発実習B」の授業で生かすという形となっていた。このことから他の授業との関連性が見られ、学びをさらに深いものにした。

3. 学生に対する丁寧な対応

実際に分からないところはなんでも聞いてくれて問題ないというような雰囲気があり、答えのみを教えるのではなく、あくまでもヒントを与えることにより自分で答えを導く道標を見つけることができる。また、短く端的に書かれたコメントから何度も考えさせるような意欲も生み出している。

以上のことから、本授業を令和 6 年度「ベストクラス」として推薦する。